

4年 「できた！」がいっぱい！自分で考え、行動する4年生！

〈ねらい〉

本学年の子どもは、4年生になって高学年の仲間入りを果たし、下級生の手本になろうという思いを抱く様子が見られます。そのため、どんなことにも全力で取り組むことができます。一方で、自ら考えて行動することが少なく、指示を聞いてから行動に移すことが多い一面も見られます。そこで今年度は、子どもが自ら課題をもち、考え、答え（行動）を導き出せるようにしていきたいと考えました。また、答えを導き出すためには、友達の考え方を知ったり、友達の意見を聞いたりすることが不可欠です。友達の意見を取り入れたり参考にしたりしながら、自ら進んで行動する子どもに育ててほしいと思います。

〈活動の様子〉

タブレットを導入した2学期は、基本操作を覚えるため、最初に、文字入力、写真や動画の撮影、アプリケーションの使い方を学習しました。子どもたちは、進んで学習に取り組み、あっという間に使いこなすことができるようになっていきました。子どもたちが、ある程度使いこなせるようになったため、次に、校外学習のレポート作成や発表会用のプレゼンテーション作成を行いました。当初は上手くいかず、戸惑う場面も見られましたが、「ここはどうしたらいいですか」と質問したり、友達同士で知っている知識を共有したりして試行錯誤し、作成することができました。

その後、個々が作成した資料を基に発表し、友達と意見交換をしました。子どもたちは、タブレットを上手に活用して自分の考えを友達に伝える様子が見られ、「分かりやすかった。発表で紹介された本を読みたい」などという感想を聞くことができました。今後は、写真や動画の編集やインターネットを活用した調べ学習などに取り組むたいと考えています。



【資料を作成する様子】



【資料を見ながら発表を聞く様子】